

丸山台中学校

第2号（平成30年）

校長室便り

平成30年5月31日

教育の原点 その弐

先月は、法律学的な面から教育の原点に関して綴（つづ）りました。

さて、改めて言うまでもない事ですが、今社会に出て働いている人にも当然中学生時代がありました。今回は、自分の故郷と絡めて記述したいと思います。

私は、日本がいわゆる“高度成長期”真ただ中の昭和30年代後半に、九州で生まれました。今年TVドラマの舞台になっている鹿児島です。

鹿児島は教育面でユニークなものを持ち合わせていた場所です。明治時代以前は主だった産業もなく、やせた土地では十分な農作物も育たずに、人々の所得は国内でも最下位の方でした。TVドラマでも描写されていますが、経済的な苦境から抜け出すには教育しかない、という大人たちの思いが、鹿児島独特の「郷中（ごうちゅう）教育」という形となりました。

郷中教育とは、地域の先輩たちによって自主的に作られた青少年教育の場で学齢に達した子ども達が受けた教育を指します。年齢によって“稚児組”“二才組”と習得する学習の中身も上がっていくものでした。郷中教育が盛んだった理由には、経済的な事情により藩校の数が足りないという薩摩藩特有の事情もあったようです。

個人的な、それもその時代の話になります。私の通った小学校の学区には、西郷隆盛の墓があり、毎月命日には、全校児童で観光客が訪れる西郷翁の墓や公園の清掃に出かけました。また、TVドラマでも紹介されていますが、貧しい農民を搾取することなく、むしろ手助けする施策を藩主に訴えるさまざまな逸話を、親や地域の大人たちから教えてもらった事を今でも鮮明に覚えています。

鹿児島の小中学校には子どもに身に付けて欲しいと願っての共通の教えが今もあります。“負けるな！うそをつくな！弱いものをいじめな！”です。この標語、殆どの学校でいつも子ども達の目に届くところに掲出されているものです。

また、薩摩の子ども達は、戦国時代から受け継がれていた藩主島津公作の「いろは歌」を幼い頃から地域の先輩達から習い、歌い、覚えるという郷中教育受けていました。その歌のいくつかを今月号で紹介したいと思います。

い…いにしへの 道を聞いても 唄えても 我が行いに せずばかいなし

(昔の道徳を聞いても唱えても 実行しないと意味がない)

ろ…楼の上も はにふの小屋も 住む人の 心にこそは 高いやしき

(楼閣に住む人も、質素な家に住む人も、その人の心次第で高貴か卑賤かが決まる)

は…はかなくも 明日の命を 頼むかな 今日今日と 学びをばせて

(明日はどうなるかわからない。勉学修行を明日に延ばさず今のこの時を大切に！)

に、ほ、へ…と続きますが、紹介はここまでとします。

幕末から明治維新にかけての激動の時代、遠く九州でこのような歌が詠まれ、子ども達が先人の教えに思いを寄せて、諳(そら)んじて自然に身に付けていったと言われています。

いかがでしょうか？ 当地出身者としては若干手前味噌になりますが、この教えは今の時代にも充分に通じる、いやむしろ今の時代にこそ必要な心得ではないかと感じます。

道徳が、特別の教科になります。資源の少ない日本が世界において、類まれな発展をしてきたのも、若者が学びを深め道徳心の向上を図ってきた成果と言えます。時代が変わっても、この考え方は変わることは無いと信じます。

世界に目を向けると、第二次世界大戦以降の世界史、それも朝鮮半島や南シナ海といったアジア地域の歴史が、大きく変わろうとしています。我々大人が、教科書で習った史実も新たな動きを見せようとしている昨今です。

来年の今ごろは、新しい元号に変わっています。平成時代もついにあと1年を切りました。

また、第4次産業革命とも言われるAI＝人工知能が、我々の生活の隅々にまで入り込み始めています。日々急速に変化していく時代にあって、学校では基礎基本を大切にしながら、一方で、将来を生きていく子ども達の、応用力・対応力・危機管理力等の育成が、喫緊の課題になっています。

次代を担う子ども達の幸せを願っての教育で、たくさんの学びを通して力をつけて欲しい、そして道徳心に満ちた大人になって欲しいとの思いで、我々丸山台中学校職員も、日々の教育活動に勤んでおります。伝統を大切に、新しい時代を子ども達が生き抜いてくれるように願いを込めて、です。

(榎田 卓央)

6月の主な予定

4日(月) 朝会 教育実習(～6月29日)

5日(火) 学習相談

7日(木)～8日(金) 前期中間試験

15日(金) 生徒総会(5校時、6校時)

18日(月) 授業参観・学年懇親会

26日(火) 3年生進路説明会(15時30分～)

27日(水) PTA高校見学会

スクールカウンセラー

1日(金)、15日(金)、22日(金)、29日(金)